



次世代に負担を残さない！

どうする？洞爺湖町！

■問合せ 企画防災課行財政改革推進グループ (☎ 74-3004)

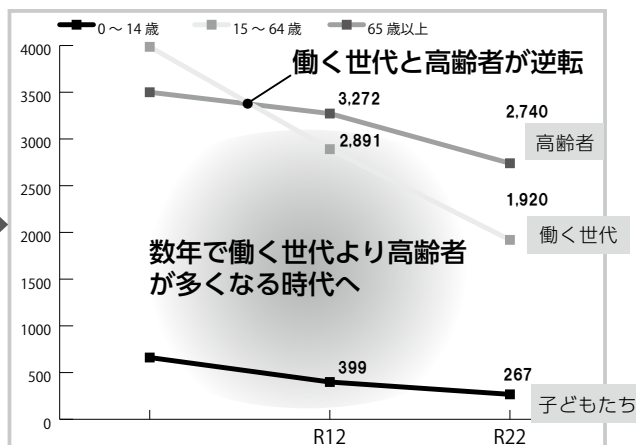
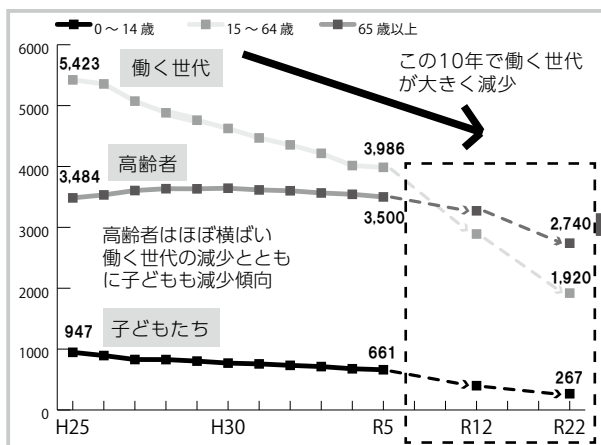


シリーズ2回目のテーマは人口減少です！

Vol.2 人口減少による行財政運営への影響

洞爺湖町の人口はこれからどうなる見込みでしょうか。また、その影響について考えてみます。

■洞爺湖町の人口と特徴



■働く世代が減少しています。そしてこれからも…

洞爺湖町の人口は毎年減少しています。

特に働く世代の減少が大きくなっています。仕事や進学などで町外に出ていく人が町に移り住む人よりも多いのが

現状です。

また、働く世代がだんだん年齢を重ねて高齢者の仲間入りをしているとも言えます。

■人口が減るとどんなことが心配されるの？

人口が減るとどうなるの？

- ・働き手、必要な人材が不足
- ・技術、資格を持つ人が不足
- ・空き家が増加
- ・人口分布がまばらに
- ・物の売上などが減少
- ・サービス利用者が減少

その影響は、例えば…？

- ・従来のサービスが提供不可能に
- ・民間事業者が業務を請け負えなくなる
- ・業務を担う人への負担が増大
- ・周りの支えやサービスが届かなくなる
- ・移動手段の確保や除雪などに今より人やお金が必要
- ・空き家の環境問題が発生
- ・お店や事業者の経営が苦しくなる
- ・税金や使用料などの町の収入が減る など

解決できないと暮らしにくい町に…

一方で人は減っても必要なサービスの量や経費は減らない…

少ない人数で支える時代

働く世代が減る一方、高齢者は横ばいで推移しています。このため、若い世代が減ると高齢者の割合は大きくなります。高齢化と人口減少によって少ない人数で町を支えていく時代。各地で人口減少対策が進む中、人を増やす取組のほかに安心して暮らせる町を続けていくためにできることは何でしょうか。

■次号に続く

次号は人出不足についてお知らせします